

## 会 議 録

会 議 の 名 称	ごみ処理施設整備基本方針に向けた説明会【第3回】
開 催 日 時	令和元年8月30日（金）午後7時30分～午後8時40分
開 催 場 所	東村山市 廻田公民館 視聴覚室
参 加 者 数	15名
説明会 記録	
<b>20時10分 質疑回答開始</b>	
<b>質疑応答1</b>	
○発言者（秋津町：住民1）	
<p>秋水園のすぐ近くに住んでおります。やはり住んでいる者としては、昭和37年から4回同じ場所で焼却炉が次々と建って、5回目もまた秋水園ありきでやられている。普通ならば、同じ場所で昭和37年から4回建っていたら5回目は最初から秋水園を外して考えることが当然だと思います。秋水園を含めて市内全体で考えれば、秋水園に決定することは決まっているのではないのでしょうか。また、昭和37年の田畑しかなかったときと違い、今では秋水園の周りにはたくさん家が建っていますし、先ほどお話しになっていた水害で5m浸水が想定されている地域にこのような施設をつくってしまっていて本当に大丈夫なのでしょう。</p> <p>私としては、新しい施設をつくるより、明日、何があるか分からないのですから、今の秋水園の周辺をまず安全にする必要があると思います。5mの浸水にならなくても、1mや2mの浸水でもやはり大変なことになると思います。ごみのピットから秋津町にごみがあふれ出すわけですし、すぐに対策をしていただきたいと思います。</p> <p>秋水園に粗大ごみを持ってきたことがある方はお分かりだと思いますが、志木街道から秋水園に向かって地形が下がっており、一番低いところに焼却施設があります。そのため、何かあったときは水が本当にたまると思います。私が33年ぐらい前に引っ越してきたときも、1つの橋で浸水があり大騒ぎしていましたし、平成28年にも秋水園のすぐそばの橋のところで水が溢れて向こう側へ渡ることができませんでした。そのようなことがあるところなので、新しい施設を造る前に今の場所を安全にしていきたいです。</p> <p>また、現在の担当職員の方は、あと何年いらっしゃるのでしょうか。市の職員の方は、一定</p>	

期間経つと部署が変わるので、1～2年してお話を伺いに行くと、またゼロから話をしなければならぬような状態で、いや、私は聞いていません、まだ来たばかりですから、なんていう感じです。そういうことだとやはり困ります。本当に市民にとって大切だとおっしゃるのでしたら、責任を持ってやっていただきたいと思います。

#### ○東村山市

御意見ありがとうございます。先ほどおっしゃられました秋水園ありきではないかということでございますけれども、説明をさせていただいたとおり、行政としても必要な面積として1万平方メートル以上、それから代替施設というところでは、例えば小学校とか建っているような場所は除外すなど、民有地等々を含めてゼロベースで検討を進めた結果、21カ所抽出されたところでございますので、その点は御理解いただければと思います。

#### ○東村山市

浸水地域というところでの御指摘でございますが、説明の中にもあったように、施設を建設する際にはきちんと対応していくというところでございます。お話にありましたように、確かに秋水園は長く操業している中で、地域の方の御理解と御協力なくして操業はできなかったというところがございます。水害の経過につきましては、秋水園の周りに関しては、旧西武グラウンドの跡で道路冠水などが発生した事例もありましたが、そちらについても、他の部署になりますけれども、雨水対策ということで道路の脇にボックスカルバート（※箱形の雨水管）を設置するなどして水害に対する備えをしてきました。また、秋水園の隣の住宅地については、そちらのエリアと秋水園の間は緩衝帯と呼ばれる部分があるのですけれども、そちらの地下の部分に、雨水の貯留施設を設置し、浸水や溢水に対する対策を市の取り組みとして行っています。

繰り返しになりますけれども、施設を建設する際には最大出てくるであろうというところも想定しつつ、そういった事態が過去にはありませんけれども、仮にあった場合も機能を失わない施設を建設していきたいと考えております。

#### 質疑応答2

##### ○発言者（住所不明：住民2）

秋水園の問題は、秋津町には小学校、青葉町に保育園がありますが、そのあたりにはぜんそ

くの子供が多いということについて、以前に私の娘より質問させていただきましたが、今回娘が出られないため代理で出席しています。

この説明会の総責任者は市長であると思いますが、この場に市長がおられない理由を私は知りたいです。膨大なお金をかけて施設をつくるわけですけれども、秋津町に住んでいらっしゃる方々はもうこの何十年も迷惑を受けてきたわけですから、この地域に住んでいる人たちに対する還元はどういうことを考えているのかということをお聞きしたいと思います。

#### ○東村山市

ぜんそくの罹患率につきましては、議会の中でも同様の議論がございまして、平成14年から30年までの東村山市の小中学校のデータを示したところでございます。その中では、秋津地域の小学校や中学校は確かに高い時期もありますが、ほかの地域でも高い時期があったため、確実に因果関係があるということとは言えないということを考えております。

地域還元に関して、先ほど焼却熱で発電をするというお話をさせていただきましたが、そのような形で発電をすることで施設が自立で運転することができるようになります。災害が起こったときにも施設が稼働させることができるので電源が供給でき、地域の避難施設などの機能を持たせ、災害時の拠点となるような施設を検討していきたいと考えております。また、一例として余熱利用、発電などを利用した防災拠点を申し上げましたが、それ以外のどのようなのがいいかということにつきましては、この後、具体的な施設、設備を検討していく基本計画という段階で検討していくこととなります。ここではまた市民の皆様や周辺の皆様のお声を聞き一緒に考えながら今後の検討を行っていきたく思いますので、よろしく願いいたします。

#### ○東村山市

市長が本日の席に参加していないということでございますが、我々は市長の執行事務者でございまして、この説明については市長が申しているものと同等と考えており、きちんとした説明を我々のほうで行ってまいりますので、御理解いただきたいと思います。

また、担当から説明がありましたように、基本計画の段階では、市民の皆様の御意見を賜る場を設けながら丁寧に検討してまいりたいと考えておりますので、そこもあわせて御理解のほどお願いしたいと思います。

また、過去から秋水園地域にお住まいの方々に対する御迷惑というところは確かにありましたが、市としては幾度となく改善を図ってきたところでございます。古くは、現在のごみ焼却

施設においては、平成12年、13年度に行ったダイオキシン類対策工事や延命化改修工事、その後、周辺にお住まいの方々や公募市民、学識経験者で構成する秋水園整備計画研究調査会という組織が平成17年に発足し、秋水園のあり方についての検討がなされておまして、今まで長い歴史の中でも、秋水園の立ち位置というのは皆さん御議論いただくというところの中で、市としては最大限市民の方の御意見を反映できるような形で進めております。

現在の焼却施設については、2度の延命化改修工事ということでその後も進んできたのですが、その時もやはり市民の方を交えて御意見等を賜りながら進めているところでございます。そんな中でまた市民意見交換会、同様にこの先もその計画につきましても市民の方々の御理解がいただけるよう、また、市民の皆様の御意見ができるだけ反映できるような形で努めてまいりたいと考えておりますので、御理解のほうをよろしくお願ひしたいと思っております。

### 質疑応答 3

#### ○発言者（青葉町：住民3）

私の住んでいるマンションの前に青葉小学校があり、ぜんそく罹患者が統計的にも高いということなのですが、もう一つ心配なのは、物を燃やすと、ダイオキシン類などの毒物を排出すると思います。それを外に出さないよう、通さないようなものを取りつけているとは思いますが、さらに細かいものが、よほどしっかり対策しない限り肺の奥の奥まで行ってしまいます。だから、ダイオキシンそのほか、ものすごく細かい物質が出てこないかどうか非常に心配なのですが、燃やせば必ずそういうものが出るわけです。燃やしたごみはセメント化等に活用できることは本日の説明でわかりますが、空气中に排出された細かいちりなどが肺の奥まで入ってしまうのではないかと考えています。その点が徹底しているのかどうか、お答えください。

#### ○東村山市

煙突から出ている排ガスのことと思いますが、現在の施設でも、大気汚染防止法に基づく排出基準というのがございまして、その数値を遵守して操業しております。この基準値といえますのは、科学的知見で人の健康や環境に影響を与えないものとして定めたものですので、私たちはこれを遵守することで安全な運転ができていると考えております。

また、先ほど説明の中でも少し触れさせていただきましたが、排出基準値の上乗せ基準値と

なる自主基準値について今後検討していきます。周辺の皆様や市民の皆様は安心という面を感じていただくために、そのようなことに関しては一緒に今後検討していきたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。

#### 質疑応答 4

##### ○発言者（秋津町：住民4）

既存の焼却炉がだめになるまで稼働した場合、秋津で秋水園が稼働してから57年経過することになりますけれども、次の新しい施設を秋水園で稼働させた場合、今度は100年以上も秋津に秋水園があり続けるということになります。秋津に住んでいない方にはおわかりいただけないかと思いますが、車がたくさん通り危ないことや、空気について、今バグフィルターのお話がありましたが、それを通過して出てくるものが安全ということは決してないと思います。それは専門家の方々のお話を聞いたり本を読んだりすれば本当によくわかります。秋水園の近くには保育園や幼稚園もあります。

新しいごみ処理施設をほかの場所に移せないのかということを経前の説明会にて意見したところ、そのほかの用地には保育園があるからだめであるといったことを市の方が言われたのですが、では秋津には保育園や幼稚園があるところなのに秋津にはつくってもいいのですかということも本当に詰問しました。本当に何十年どころじゃない、100年以上もこんな迷惑施設を1カ所にずっとということは多分世界に1カ所もないと思います。もう秋津にはつくらないでいただきたい。ぜひお願いたします。

空気汚染がないということは決してありません。ぜんそくの人があれだけいますし、犬までぜんそくになっておりますから、ぜひそれは御検討いただきたい。本気でほかのところへつくりたいと思えばどうにかになります。

市民の方々にも公平に物事を考えていただきたいと思います。秋津ばかりがどうしてこれだけの目に遭わなければいけないのか。同じ税金をきちんと納めているし、同じようにみんなそれぞれ良心的に生きていると思いますが、なぜ秋津の人たちだけがこれだけ苦しまなきゃいけないのか。

それから、みんなの意見をとても言われますが、秋津の人たちでこういう詳しいことを知っている人はごくわずかです。知らないと言われるとおりにしょうがないと諦めている人たちが大部分ですので、そこのもぜひ御理解いただきたいと思います。秋津の人たちが賛成

しているわけでは決してありません。よろしくお願いいたします。

#### ○東村山市

貴重な御意見ありがとうございます。ただ、先ほど保育園があるから施設が建設できないというお話がありましたけれども、近隣に保育園が設置されているからとって、ごみ焼却施設が建設できないといったことはございませんし、これまでの説明会の中でも、あそこは保育園があるからだめだといった趣旨の説明はしていなかったかなと記憶しておりますので、そこは誤解のないようお願いしたいと思います。

#### ○発言者（秋津町：住民4）

受付のところでそういう話をしました。

#### ○東村山市

そこについては確認ができていませんので、我々としては、本日、御説明した内容での検討をやってきたということで、保育園があるからとって建設ができないといった状況にはないということだけは御理解いただきたいと思っております。

先ほど来何回もお話ししていますけれども、やはり秋津の方にはこれまで非常に御負担をかけているところがございます。先ほど若干市民の皆さんの御意見を伺いながらこれまで計画をいろいろやってきたところではございますけれども、例えば一極集中しないように、処理施設については民間の施設を活用できるところについては検討していただけないか、あるいは市としても検討していくところの中で、現在、燃やせないごみについては、山梨県と茨城県にある民間の処理施設にて熱回収を行うということでの分散化、あと、容器包装プラスチックとペットボトルにつきましても市内の民間事業者のほうに分散するというところで、極力秋津のほうには集中しないような取り組みということで、できる範囲のところまで対応させてもらっているところでございます。

道路が危ないという点については、収集車が制限速度を守りながら、通学や下校時間帯等において大型車両は通行しないといった配慮をさせていただいているところでございます。

今後に向けましても、そういったところをきちんとケアできるように市民の方の御意見等に耳を傾けて真摯に取り組んでいきたいと考えておりますので、御理解のほう、よろしくお願いいたします。

#### 質疑応答 5

**○発言者（廻田町：住民5）**

今の秋水園については本当に秋津町の皆様には大変な御迷惑をおかけしていると思います。先ほど発電をやって、それをいざ地震のとき、災害のときの地域の方の避難所、そのような設備ができるというお話があったのですけれども、先日私は、東久留米市にある柳泉園組合の見学に行ったのですけれども、あそこはいろいろな住民サービスといいますか、温水プールだとか、住民や近そのようなことも特にどんな設備が皆さんの役に立つか、いろいろ検討されて、秋津町の皆さんに対して十分なサービスといいますか、そういうことをできるような設備にしていきたいな、そのように感じています。

**○東村山市**

貴重な御意見ありがとうございます。

**質疑応答 6**

**○発言者（住所不明：住民6）**

この素案を見ると、秋水園にしますということで決定していますよね。これでは順序が逆だと思います。いろいろな話を皆さんから聞いた後で秋水園にするということであれば分かりますが、先にこのように出されると、もうどうしようもないじゃないですか。先に秋水園という結果を出す前に、皆さんで話し合ったほうがいいのではないかと私は思います。

**○東村山市**

御意見ありがとうございます。今お話がありました方針の素案ということですが、平成30年度に市の考え方をある程度まとめた中で市民の方々に対して意見を伺う場というところでお話をさせていただいています。その前に、地域の方を含めて、平成28年、29年のあり方検討かにおいて、周辺の方々、公募市民、学識経験者等を含めて、市が計画を考える前にゼロから検討をやっていただきました。そこでの御意見等を参考にしながら、市としては平成30年度に一定程度の考え方をまとめた中で昨年10月から12月にかけて意見を伺う場というところで御説明をさせていただきながら、ご意見を賜ってきたところでございます。

そういったところを踏まえまして、改めて意見を持ち帰って市のほうで検討した結果でございますので、ここについてはなかなか御理解をいただくというのは秋津の方々を含めて難しいという御意見もありますけれども、きちんと皆さんの意見を伺う場を設けて市としても取り組んできたところでございますので、御理解いただければなと思っております。

20時40分 説明会終了